

# さんがくだより

NO. 8

発行 平成29年11月28日

## 11月は「なかよし月間」

「身の回りの生活の中で見られるさまざまな差別事象に気づき、それらを自分の問題として考え、差別に立ち向かう実践的な態度を養う」ことを目的に11月は「なかよし月間」が行われました。今年も以下のような内容で行われました。

### なかよしアンケート

学級や学校の人間関係の様子を把握し、指導に生かすために児童にアンケートを行いました。アンケートの結果は全職員で共有し、今後の指導に生かしていきます。

### 人権についての校長講話 11/15(水)



人権に関するお話を校長先生にいただきました。今年度は、なかよし月間のものである「人権」についてのお話でした。「人権」とは、「人々が生存と自由を確保し、それぞれの幸福を追求する権利」であること。生存、生きるという言葉に対して反対なのが「死」という言葉であり、「死ね」という言葉は絶対に言ったり書いたりしてはいけない。「死ね」の反対の言葉は「ありがとう」であり、「ありがとう」を学校に広げていってほしい。「自由」の反対にはあるのは「いじめ」、「いじめ」は自由をおびやかす。「いじめ」の反対は「なかよし」、「なかよし」になるためには、見方を変えてその人の立場になって考えることが大切。というお話でした。

そして最後に「〈や〉優しい心、〈さ〉差別しない心、〈か〉感謝する心」でいい学校を作りましょうと、お話を締めくくられました。

### 人権教育に関わる授業

月間中に、各クラスで人権教育に関わる授業を行いました。11月17日(金)の参観日に合わせて、保護者に見ていただきながら、道徳や学活として授業を行ったクラスもあります。

### 人権集会 11/21(水)



本年度は、「装具を使って、不自由さやたいへんさを体験し、様々な立場に人の気持を考える」ことを目的に、1・2・3年生は視覚障害者の体験、4年生は高齢者疑似体験、5・6年生は車椅子・妊婦体験を行いました。この体験にあたっては、大町市社会福祉協議会の方、保健センターの保健師さんにお世話になりました。

子どもたちはどの体験であっても、相手を思うコミュニケーションの大切さを学んだと思います。

### その他にも・・・

上記の他にも、たてわり給食・たてわり清掃をたてわり班で協力して行ったり、友だちにしてもらってうれしかったことをカードに書いて貼っていく「なかよしの木」、みんなで植えてみんなで収穫したさつまいもを食べた「なかよし集会」、代表放送スポーツ委員会の計画で全校みんなで遊ぶ「全校集会」なども行われました。



## 郷土学習交流会 11月7日

～郷土学習をとおしてふるさと八坂への理解を高める～

「次代を担う子どもたちが、八坂ならではの生活の魅力や喜びを見つけ伝承していけるように、講師のお年寄りから八坂に伝わる伝統的な郷土文化の一端を教えてもらうとともに、小学生と高齢者との交流を深める機会とする。」という目的で、郷土学習交流会が八坂公民館の主催で開催されました。

今年は、おやき作り、そば料理、わら細工、茶道の4つの講座が開催されました。子どもたちは自分のやってみたい講座に

参加し、体験しました。昨年まであった低学年・高学年の参加枠がなくなったので、選択の枠も広がり、高学年と低学年がいっしょに活動することができました。どの講座でも、日常では体験できない活動に子どもたちは目を輝かせて学んでいました。また、講師のみなさんとも交流を深めることができました。講師の皆様、公民館の皆様、ありがとうございました。

## 全国学力・学習状況調査の結果と取組

4月に6年生を対象として、全国学力・学習状況調査が実施されました。結果は次の通りです。

〈A問題 主として知識に関する問題〉

- ・国語：全国平均と県平均を大きく上回っている。
- ・算数：全国平均と県平均を上回っている。

〈B問題 主として活用に関する問題〉

- ・国語：全国平均と県平均を大きく上回っている。
- ・算数：全国平均と県平均を上回っている。

国語は、全体的に読解力がついていると考えられます。また、B問題からは、目的や意図に応じた文章構成を考えたり、適切な言葉を選んだりする力がついていると考えられます。しかし、自分の考えを広げたり深めたりすることに関する問題については県の平均を下回っているため、自分の考えを発表し合い、友だちの考えも聞きながら考えを再構築する学習を仕組んでいきたいと思えます。また、漢字の読み書きが苦手な傾向にあるので、日常的に漢字を使うことを大切にしていきたいです。

算数は、答えについての説明をする記述問題がよくできていることから、国語同様に問題の意図や意味を理解する力がついていると考えられます。しかし、整数のかけ算や割り算といった基礎的な計算問題で正答率が県平均を下回っているため、計算の手順の確認や繰り返しによる取り組みによって、計算力を高めたいです。また、見直しをする習慣を身につけさせたい。

今後も学力の定着を図っていきますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

## 地域で子どもを育てるための コミュニティ・スクールの集い

昨年度は2月に開催しました「コミュニティ・スクールの集い」を来月開催します。今年度も学校支援ボランティアの皆さんに様々な支援・ご協力をいただき学校を支えていただいております。本年度の活動を振り返りながら、今後の活動をさらに盛り上げていくための集いです。多くの皆様の参加をお願いします。

【日時】 12月9日(土) 9:30～12:00(受け付け開始 9:00～)

【会場】 八坂公民館(アキツ)

【内容】 ○活動報告 八坂小・中学校長より

○講演 「コミュニティ・スクールの取り組みを

小規模校として継続していくために大切な事」

中信教育事務所 生涯学習課 指導主事 三溝 和美 先生

【参加者】 ・八坂学校運営協議会委員 ・学校支援ボランティアの皆さん

・地域の皆さん ・民生児童委員 ・小、中学校保護者の皆さん ・小、中学校職員

※詳細は、学校から配付されたチラシ、地域で全戸配付されたチラシをご覧ください。